

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成23年 8月 10日

上場会社名 株式会社 な と り
コード番号 2922

上場取引所 東
URL <http://www.natori.co.jp/>

代 表 者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 名 取 三 郎

問合せ先責任者（役職名） 取締役常務執行役員（氏名） 小 林 眞 TEL (03) 5390-8111

四半期報告書提出予定日 平成23年 8月11日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有・無

四半期決算説明会開催の有無 : 有・無

（百万円未満切捨て）

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績（平成23年4月1日～平成23年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

（％表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	7,598	△3.9	300	△50.1	307	△49.2	168	△49.5
23年3月期第1四半期	7,911	1.8	602	122.9	604	115.7	333	119.8

（注）包括利益 24年3月期第1四半期 173百万円（△43.7％） 23年3月期第1四半期 309百万円（—％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	11.69	—
23年3月期第1四半期	22.96	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	24,716	14,775	59.8
23年3月期	25,198	14,702	58.3

（参考）自己資本 24年3月期第1四半期 14,775百万円 23年3月期 14,702百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期（予想）	—	7.00	—	7.00	14.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有・無

3. 平成24年3月期の連結業績予想（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、第2四半期（累計）は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	15,500	△1.2	300	△64.9	340	△60.0	180	△57.7	12.49
通 期	33,000	0.3	940	△38.4	1,000	△34.1	540	△24.8	37.47

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有・無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有・無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有・無
(注) 詳細は、【添付資料】P. 4「サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有・無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有・無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有・無
- ④ 修正再表示 : 有・無
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- | | | | |
|----------|-------------|----------|-------------|
| 24年3月期1Q | 15,032,209株 | 23年3月期 | 15,032,209株 |
| 24年3月期1Q | 619,721株 | 23年3月期 | 619,680株 |
| 24年3月期1Q | 14,412,496株 | 23年3月期1Q | 14,542,676株 |
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
【四半期連結損益計算書】	7
【四半期連結包括利益計算書】	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
5. 補足情報	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第 1 四半期連結累計期間における国内経済は、平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災により、企業活動は一時大きく落ち込みましたが、サプライチェーンが予想を上回る速さで修復されるなど、供給面の制約が和らぐ中で、足許は持ち直しの動きが明確になってきております。ただ、一方において海外情勢の先行きに懸念がもたれており、企業マインドに微妙な影を落としております。

食品業界でも、被災した生産体制及び物流体制の再稼動に時間を費やしている中、生活必需品に対する一時的な需要増加や内食回帰など錯綜した動きがみられました。また、原発問題により食料の安全・安心の要求がより高まっており、電力供給不足に伴う節電対応にも追われております。

このような状況のもと、東日本大震災により、当社取引先である複数の資材関連メーカーが被災し、包装資材の調達に支障をきたしましたが、代替包材の有効活用や、新規取引先からの調達などにより、食品メーカーの使命である商品の安定供給の回復に努め、被災による影響を最小限に留めました。

この結果、当第 1 四半期連結累計期間の業績は、売上高 75 億 98 百万円（前年同四半期比 3.9%減）、営業利益 3 億円（同 50.1%減）、経常利益 3 億 7 百万円（同 49.2%減）、四半期純利益 1 億 68 百万円（同 49.5%減）となりました。

セグメント別および製品群別の売上の状況は、下記の通りであります。

期 別 区 分		前第 1 四半期 〔自平成22年4月1日 至平成22年6月30日〕		当第 1 四半期 〔自平成23年4月1日 至平成23年6月30日〕		差引増減額・率	
		金 額	構成比	金 額	構成比	増減額	増減率
食品製造販売事業	水産加工製品	千円 4,027,297	% 50.9	千円 3,992,258	% 52.5	千円 △35,038	% △0.9
	畜肉加工製品	960,079	12.1	870,247	11.5	△89,831	△9.4
	酪農加工製品	1,264,586	16.0	1,337,424	17.6	72,838	5.8
	農産加工製品	249,422	3.1	234,047	3.1	△15,374	△6.2
	すなっくな珍味製品	13,264	0.2	6,386	0.1	△6,877	△51.9
	小物菓子製品	111,079	1.4	121,052	1.6	9,972	9.0
	素材菓子製品	362,932	4.6	296,864	3.9	△66,068	△18.1
	チルド製品	139,051	1.8	55,681	0.7	△83,369	△60.0
	その他製品	717,514	9.1	613,221	8.1	△104,293	△14.5
	計	7,845,227	99.2	7,527,184	99.1	△318,043	△4.1
不動産賃貸事業計	66,022	0.8	71,617	0.9	5,594	8.5	
売上高合計	7,911,250	100.0	7,598,801	100.0	△312,448	△3.9	

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(食品製造販売事業)

売上高を製品群別に分類しますと、水産加工製品は、「懐かしい甘口いかげそ」や、するめ、荳わかめ、チーズかまぼこ等は売上を伸ばしましたが、揚物やソフトいか燻製等が不調に終わったため、水産加工製品全体としては減収となりました。畜肉加工製品は、ビーフジャーキーの新製品を投入いたしました。ドライソーセージが売上を伸ばせなかったため減収となりました。酪農加工製品は、新製品「おつまみチーズ カマンベールチーズ入り」がテレビCM効果により売上を伸ばし、チーズ鱈製品も好調に推移し増収となりました。農産加工製品、すなっくな珍味製品、素材菓子製品、チルド製品、その他製品は、減収となりました。小物菓子製品は、「ペンシルカルパス」が売上増加に貢献し、増収となりました。

この結果、食品製造販売事業の売上高は 75 億 27 百万円（同 4.1%減）となりました。

利益面では、原料高騰の影響を受け、原料調達のコストが増加したことに加え、震災により包装資材調達に支障をきたした事に起因する売上減や、代替資材を使用した生産対応によるコストの増加もあり、売上総利益は 25 億 46 百万円（同 11.3%減）となりました。

販売費及び一般管理費は、震災対応に伴う物流コストの増加や、一部大手取引先への協賛金などが

増加しましたが、全社的なコストコントロールによる費用のムダとりが一定の効果をもたらし、22 億 71 百万円 (同 0.5%減) となりました。

この結果、営業利益は 2 億 75 百万円 (同 53.1%減) となりました。

(不動産賃貸事業)

売上高は 71 百万円 (同 8.5%増)、営業利益は 24 百万円 (同 76.5%増) となりました。

		前第 1 四半期 〔自平成22年4月1日 至平成22年6月30日〕		当第 1 四半期 〔自平成23年4月1日 至平成23年6月30日〕		差引増減額・率	
		百万円	%	百万円	%	百万円	%
連 結	売 上 高	7,911	100.0	7,598	100.0	△312	△3.9
	売 上 総 利 益	2,885	36.5	2,571	33.8	△314	△10.9
	販 管 費	2,283	28.9	2,271	29.8	△12	△0.5
	営 業 利 益	602	7.6	300	4.0	△301	△50.1
	経 常 利 益	604	7.6	307	4.0	△297	△49.2
	第 1 四半期純利益	333	4.2	168	2.2	△165	△49.5

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第 1 四半期連結会計期間末の連結総資産は 247 億 16 百万円 (前連結会計年度末比 4 億 81 百万円減) となりました。

資産の部では、商品及び製品、仕掛品、原材料及び貯蔵品などが増加しておりますが、現金及び預金、受取手形及び売掛金、建物及び構築物などの減少により総資産が減少いたしました。

負債の部では、支払手形及び買掛金などが増加しておりますが、未払金、未払法人税等、長期借入金等の減少により負債合計は 99 億 41 百万円 (同 5 億 54 百万円減)、純資産の部では利益剰余金の増加により、純資産合計が 147 億 75 百万円 (同 73 百万円増) となりました。

なお、自己資本比率は前連結会計年度末比 1.5 ポイント増の 59.8%となっております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当連結会計年度の業績予想につきましては、平成 23 年 6 月 15 日に公表いたしました連結業績予想から変更はございません。

当社グループは平成 24 年 3 月期より、新たな中期経営計画「チャレンジ&イノベーション 66」(3 カ年計画)をスタートさせ、5つの重点戦略「おつまみ市場の深耕とカテゴリーの拡大」「環境の変化に左右されない収益基盤の強化」「国内おつまみ市場での売上拡大」「海外おつまみ事業の拡大」「なとりブランドの浸透」に取り組み、企業価値の向上を図っております。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第 1 四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」等の適用

当第 1 四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,762,139	1,298,914
受取手形及び売掛金	5,101,301	4,472,099
商品及び製品	723,658	852,160
仕掛品	558,911	680,823
原材料及び貯蔵品	2,224,973	2,616,782
その他	339,371	345,270
貸倒引当金	△1,440	△1,100
流動資産合計	10,708,915	10,264,951
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,873,224	7,758,338
土地	4,261,714	4,261,714
その他（純額）	1,383,663	1,439,015
有形固定資産合計	13,518,602	13,459,068
無形固定資産	146,865	150,284
投資その他の資産	※1 824,149	※1 842,408
固定資産合計	14,489,617	14,451,762
資産合計	25,198,533	24,716,714

	前連結会計年度 (平成23年 3月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成23年 6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,932,860	3,502,218
短期借入金	1,279,000	1,279,000
1年内返済予定の長期借入金	671,468	671,468
未払法人税等	310,167	124,062
賞与引当金	319,916	220,809
役員賞与引当金	22,000	5,500
その他	2,144,737	1,449,009
流動負債合計	7,680,150	7,252,068
固定負債		
長期借入金	1,507,115	1,339,248
退職給付引当金	271,553	281,362
役員退職慰労引当金	405,610	414,298
資産除去債務	4,798	4,798
負ののれん	7,218	5,414
その他	619,848	644,223
固定負債合計	2,816,144	2,689,344
負債合計	10,496,294	9,941,412
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,975,125	1,975,125
資本剰余金	2,290,923	2,290,923
利益剰余金	10,959,650	11,027,295
自己株式	△509,057	△509,089
株主資本合計	14,716,641	14,784,254
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△14,403	△8,952
その他の包括利益累計額合計	△14,403	△8,952
純資産合計	14,702,238	14,775,301
負債純資産合計	25,198,533	24,716,714

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

【四半期連結損益計算書】

第 1 四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成 22 年 4 月 1 日 至 平成 22 年 6 月 30 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成 23 年 4 月 1 日 至 平成 23 年 6 月 30 日)
売上高	7,911,250	7,598,801
売上原価	5,025,277	5,027,079
売上総利益	2,885,972	2,571,721
販売費及び一般管理費	2,283,352	2,271,024
営業利益	602,619	300,697
営業外収益		
受取配当金	7,207	7,620
受取賃貸料	6,655	7,510
その他	8,655	9,624
営業外収益合計	22,518	24,755
営業外費用		
支払利息	10,522	9,036
賃貸費用	10,078	9,132
その他	0	—
営業外費用合計	20,602	18,169
経常利益	604,535	307,283
特別利益		
固定資産売却益	980	415
貸倒引当金戻入額	732	—
特別利益合計	1,712	415
特別損失		
固定資産除却損	—	122
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	18,254	—
特別損失合計	18,254	122
税金等調整前四半期純利益	587,994	307,576
法人税等	254,110	139,043
少数株主損益調整前四半期純利益	333,883	168,532
四半期純利益	333,883	168,532

【四半期連結包括利益計算書】
第 1 四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成 22 年 4 月 1 日 至 平成 22 年 6 月 30 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成 23 年 4 月 1 日 至 平成 23 年 6 月 30 日)
少数株主損益調整前四半期純利益	333,883	168,532
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△24,733	5,450
その他の包括利益合計	△24,733	5,450
四半期包括利益	309,149	173,983
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	309,149	173,983
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	食品製造販売事業	不動産賃貸事業			
売上高					
外部顧客への売上高	7,845,227	66,022	7,911,250	—	7,911,250
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,845,227	66,022	7,911,250	—	7,911,250
セグメント利益	588,481	14,137	602,619	—	602,619

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	食品製造販売事業	不動産賃貸事業			
売上高					
外部顧客への売上高	7,527,184	71,617	7,598,801	—	7,598,801
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,527,184	71,617	7,598,801	—	7,598,801
セグメント利益	275,749	24,947	300,697	—	300,697

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

5. 補足情報

注記事項

(四半期連結貸借対照表関係)

前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
※1. 資産の金額から直接控除している貸倒引当金の額	※1. 資産の金額から直接控除している貸倒引当金の額
投資その他の資産 13,634 千円	投資その他の資産 13,639 千円

(四半期連結損益計算書関係)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及び負ののれんの償却額は、次のとおりであります。

前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
減価償却費 212,255 千円	減価償却費 210,606 千円
負ののれんの償却額 △1,804 千円	負ののれんの償却額 △1,804 千円